



小豆沢病院 夏の公開講座



認知症について学ぼう

～地域の見守り活動を体験しよう～

【公開講座とは？】

2008年から続く、小豆沢病院が主催する医療系学生向けのオープン学習企画です。（高校生、予備校生も参加可能です！）毎回、地域医療の最前線を体験できる夏の公開講座を今年も開催します。
ぜひ、一緒に学びましょう！

主催：小豆沢病院学生室

日時：9月17日（月） 11時～16時（交流会を16時～18時で予定。）

場所：介護老人保健施設 志村さつき苑



2008年から続く、在宅医療の最前線を体験できる夏の公開講座を今年も開催します

今年は、“かるカフェ”を開きます

超高齢社会の日本では、高齢者の6人に1人が認知症と言われています

では、“認知症”の人にどう話しかけたらいいの
だろう？

そんな疑問を、気軽にみんなで学んでみよう！
それが“かるかふえ”です♪

9月17日（祝・月）11時～

対象：医学生・看護学生
セラピストなど医療系を
目指す学生

会場：介護老人保健施設 志村さつき苑
板橋区坂下3-7-6

＜お申込み・連絡先＞

小豆沢病院 看護学生室

担当：横島・辻

電話：03-3968-7993

mail:kangakusei@kenbun.or.jp



申し込み
締め切り
9/3(月)

やってみよう!!認知症声掛け練習!!

- 超高齢社会の中で、認知症を知ろう！
- 認知症って、どんなことが学ぼう！
- 地域での見守りを体験しよう！
- 認知症の方の気持ちに触れよう！

公園で、街中でみかけたら、あなたはどうしますか??

困っている人に声をかけることができるだろうか??

声をかける**勇気**をもってみよう
声かけへ、**チャレンジ**してみよう

さあ、**みんな**で考えよう!!

